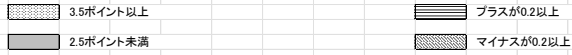


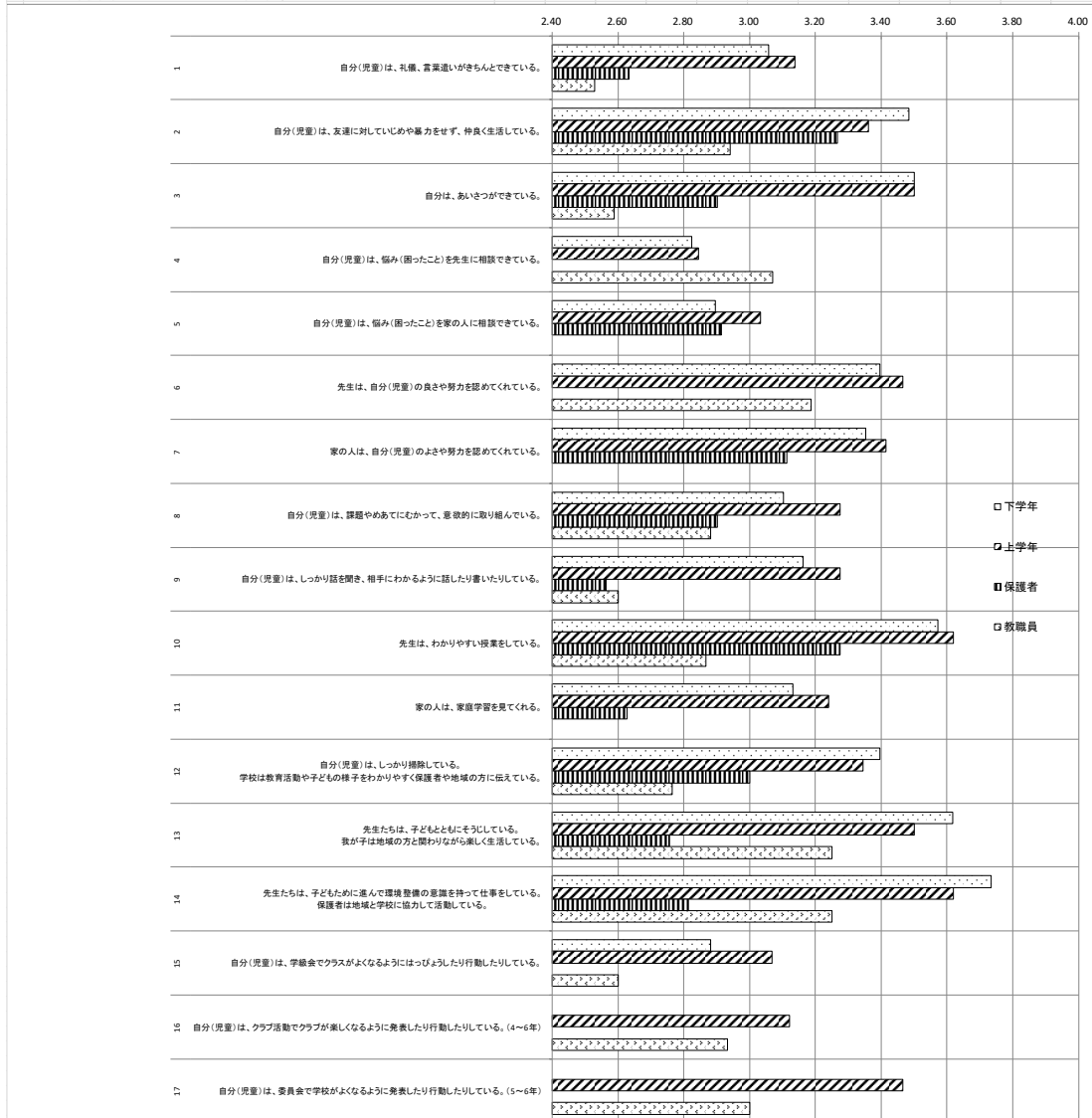
# 令和6年度 学校評価アンケート

## 1 アンケート結果

No	項目	令和5年度				令和6年度				前年度との比較			
		下学年	上学年	保護者	教職員	下学年	上学年	保護者	教職員	下学年	上学年	保護者	教職員
1	自分(児童)は、礼儀、言葉遣いがきちんとできている。	3.35	3.02	2.70	2.73	3.06	3.14	2.63	2.53	-0.29	0.12	-0.06	-0.20
2	自分(児童)は、友達に対していじめや暴力をせず、仲良く生活している。	3.68	3.24	3.18	2.93	3.49	3.36	3.27	2.94	-0.20	0.12	0.08	0.01
3	自分は、あいさつができています。	3.87	3.38	3.01	2.93	3.50	3.30	2.90	2.59	-0.17	0.12	-0.11	-0.35
4	自分(児童)は、悩み(困ったこと)を先生に相談できている。	3.46	2.86		2.87	2.82	2.84		3.07	0.63	-0.02		-0.26
5	自分(児童)は、悩み(困ったこと)を家の人に相談できている。	3.54	3.15	2.88		2.90	3.03	2.92		-0.65	-0.11	0.04	
6	先生は、自分(児童)の良さを認めてくれている。	3.70	3.51		3.20	3.40	3.47		3.19	-0.30	-0.05		-0.01
7	家の人は、自分(児童)のよさを認めてくれている。	3.54	3.48	2.98		3.35	3.41	3.11		-0.19	-0.07	0.13	
8	自分(児童)は、課題やめあてにむかって、意欲的に取り組んでいる。	3.85	3.07	2.79	2.67	3.10	3.28	2.90	2.88	-0.55	0.20	0.11	0.22
9	自分(児童)は、しっかり話を聞き、相手にわかるように話したり書いたりしている。	3.58	3.12	2.57	2.53	3.16	3.28	2.56	2.60	-0.42	0.16	0.00	0.07
10	先生は、わかりやすい授業をしている。	3.68	3.56	3.11	2.87	3.57	3.62	3.28	2.87	-0.11	0.06	0.16	0.00
11	家の人は、家庭学習を見てくれる。	3.56	3.14	2.60		3.13	3.24	2.63		-0.43	0.10	0.03	
12	自分(児童)は、しっかり掃除している。 学校は教育活動や子どもの様子をわかりやすく保護者や地域の方に伝えている。	3.77	3.40	2.93	2.93	3.40	3.34	3.00	2.76	-0.37	-0.06	0.07	-0.17
13	先生たちは、子どもとともにそうしている。 我が子は地域の方と関わりながら楽しく生活している。	3.79	3.67	2.84	3.33	3.62	3.50	2.76	3.25	-0.17	-0.17	-0.08	-0.08
14	先生たちは、子どものために進んで環境整備の意識を持って仕事をしている。 保護者は地域と学校に協力して活動している。	3.86	3.74	2.85	3.07	3.74	3.62	2.81	3.25	-0.12	-0.12	-0.03	0.18
15	自分(児童)は、学級会でクラスがよくなるようにはっぴょうしたり行動したりしている。	3.53	2.84		2.86	2.88	3.07		2.60	-0.64	0.24		-0.26
16	自分(児童)は、クラブ活動でクラブが楽しくなるように発表したり行動したりしている。(4~6年)		2.99		3.14		3.12		2.93		0.13		-0.21
17	自分(児童)は、委員会で学校がよくなるように発表したり行動したりしている。(5~6年)			3.16	3.07		3.47		3.00		0.30		-0.07



学校評価(さつきっ子アンケート)集計結果



## 2 考察

### (1) 子供のよさを生かすために

#### ①礼儀・言葉遣いがきちんとできている

子供たちは、比較的礼儀正しく、正しい言葉遣いであると自己評価をしています。しかし、保護者と教職員の評価は児童評価よりも低く、まだ十分ではないと考えていることがわかります。引き続き生活の基本である礼儀・言葉遣いについては発達段階に応じ指導・支援していきます。

#### ②いじめや暴力をせず、仲良く生活している

子供たちの評価は高く、仲良く生活することができていると実感している割合が高いです。保護者・教職員とも同様の評価となっています。今後も仲良く生活できるように支援していきます。また、良い評価をしていない児童への不安や不満を解決することができるように一人一人に寄り添っていきます。

#### ③あいさつができている

生徒指導の年間重点目標を「自分から元気よくあいさつしよう」としています。子供たちも意識をして元気な挨拶をしようと心がけるようになってきているため、高い評価になっています。保護者・教職員の評価は児童ほど高くはないので、児童と大人の求めるものが違うと考えられます。自分が挨拶したと思うことと、相手が思う挨拶が違うことを踏まえて指導していきます。

#### ④・⑤なやみを先生や家の人に相談できている

子供たちが「相談できている」と思う評価が昨年度よりも低い評価になっています。教職員全員が、子供にとって相談しやすいような存在であるように努力していきます。学校ではスクールカウンセラーへの相談が増えています。子供たちにとって、気軽に相談することができる存在として認知されてきていると考えられます。学校以外の相談の場として千葉市教育相談ダイヤル24や千葉市こころの健康センターの活用を周知していきます。

#### ⑥・⑦先生や家の方は、よさや努力を認めてくれている

先生や家の方に、よさや努力を認めてもらっていると感じている割合が高いです。今後も一人一人が認めてくれたと感じられるよう、支援していきます。また、認めてもらっていないと感じている児童に対しては、個に応じた支援をしていきます。

### (2) 子供が自信をもって学ぶために

#### ⑧課題やめあてに向かって意欲的に取り組んでいる

子供たちは比較的高い評価となっています。特に上学年の評価が高くなっています。学年が上がっていくと学習内容が難しくなり、取組に対する評価が下がっていきがちですが、自分自身で「頑張れている、やっている」という評価ができていることは素晴らしいことです。意欲をさらにさらに伸ばしていけるように支援していきます。保護者と教職員の評価が低めなのは、大人の思っているめあてを児童の思っているめあてが違うことが考えられます。大人が考える「ここまでできてほしい」と子供が考える「ここまでやりたい」の違いがあることを踏まえて子供たちの意欲を大切にしていきます。

#### ⑨しっかり話を聞き、わかるように話したり書いたりしている

子供たちは比較的高い評価になっています。学習中もそれ以外のときも、相手がわかるように話すことや、自分が後から振り返ったときに書いた内容がわかるようにノートに記述することを指導しています。「グッドノート」として、友達のお手本になるノートを紹介する活動も通年行っています。保護者・教職員の評価が低いのは、子供たちが「もう少しできそうだ」と考えていることと思われるかもしれません。今後も継続して支援していき、もっとわかる話し方、もっとわかる書き方を学んでいけるようにします。

#### ⑩先生はわかりやすい授業をしている

児童、保護者ともに評価が高いです。今後も教材研究をしっかりとおこない、児童の実態の把握を十分

して、主体的に学べる学習を目指し、わかる授業、一人一人が活躍することができる授業を進めていきます。

⑪保護者は家庭学習を見てくれる

子供たちの評価は高いです。家庭でも安心して学習に取り組んでいることを実感していると考えられます。家庭学習に対するご協力ありがとうございます。学力の定着をはかるために、引き続きご協力をお願いいたします。

⑫・⑬清掃への取組

清掃活動においても児童、保護者ともに高い評価です。清掃時間に一生懸命活動をする児童が多いです。また、落ち葉掃きボランティア活動やクリーン活動なども意欲的に行っています。

教職員の清掃活動についても高い評価となっています。先生と一緒に学校をきれいにすることが日常となっていることがよい雰囲気を作っていると考えられます。引き続き教職員が率先して活動し、児童の手本となるように努めていきます。

⑭教職員は子供たちのために進んで環境整備に努めている、

子供たちと教職員の評価は高評価でした。今後も学校や周囲の環境整備に努めていきます。保護者の皆様にもご協力いただいで感謝しております。

(3) 子供が主役の学校を作るために

⑮学級会でクラスがよくなるように発表したり行動したりしている

昨年度と比べ、高学年の評価が上がっています。自分の思いを上手に伝え、クラス全体のことを考えて行動しようとしていることが伝わります。下学年の評価は昨年と比べて下がっています。みんなで話し合い、みんなでよりよくしていく活動に取り組んでいきます。

⑯クラブ活動が楽しくなるように発表・行動している

⑮同様、自分の意見や思いを伝えることで、みんなが楽しむことができたり、よりよい活動ができたりしている思いをもてるようになってきたと感じます。

⑰委員会活動で学校がよくなるように発表したり行動したりしている

5・6年生らしく、自分の活動に対して責任をもって行っています。常時活動も行っているのも、自分自身で「できた」という気持ちをもっていると思われま。今後もより主体的に活動できるよう、支援していきます。

(4) 学校・保護者・地域の連携充実のために（保護者）

⑫学校は教育活動や子供の様子をわかりやすく伝えている

保護者の評価は昨年度より高くなっています。今後も学校からの情報をわかりやすく伝えていくとともに、保護者の方や地域の方との連携を高めていきます。

⑬子供は、地域の方と関わりながら楽しく生活している

昨年と比べ評価が下がっています。本校ではセーフティウォッチャーさんとの関わりや、町たんけんでの商店街の皆さんとの関わり、苗植えや芋ほりでの社会福祉協議会やふるさと農園の皆さんとの関わり、お話し会でのかいづか文庫の皆さんとの関わりなど、地域の皆さんとの関わりをこれからも大切にしていきたいと思ひます。スポーツ振興会主催のポッチャ・モルック教室への参加など、今後も多くの児童が参加できるよう、支援していきます。

⑭保護者は地域・学校に協力をしている

保護者会の皆様のご協力で子供たちのために多くの活動をしていただき、感謝申し上げます。セーフティウォッチャーさんと共に行う朝の旗振り活動や、学校や学年行事への協力も引き続きお願いいたします。